

わくや

6月会議号

2026. 8. 1

No.226



「オカリナイト」

2011年8月からスタート♪

15周年に
なります♪

【6月会議】

補正予算	2
条例改正・議員発議	4
請願陳情	5
町政をたずね 〈一般質問〉	6
議会懇談会	10
行政視察・表紙について	11
輝く皆さんの声 〈キラキラ Voice〉	12

物価高騰に支援を

一般会計補正予算（第2号）の主な内容

（歳出）これまでの予算額に3,039万円を増額

- 「赤ちゃんおむつ等クーポン券支給費」……340万円
- 「地域振興事業つなぎ資金貸付金」……850万円
- 「地域農業構造転換支援事業補助金」……3,532万円

*万円未満切り捨て

一般会計 補正予算

6月 会議

補正予算

令和8年涌谷町議会定例会6月会議

↓ 10日（水）、11日（木）に開催

補正予算や条例改正など議案9件

一般質問

議員発議1件

↓ 3人の議員が町政をたざした
↓ 原案のとおり可決

原案 答申	諮問（人権擁護委員の推薦）	1件
原案 同意	同意（農業委員会委員の選任）	12件
原案 可決	条例改正など	4件
	補正予算	5件
	議発	1件

一般質問 3人

（→ P6 へ）

債務負担行為

防犯灯の設置は町が

問 防犯灯のLED照明管理について、木柱で単独設置されているものは改修の対象とするのか。

答 設置場所の最寄りの電柱などに移設することを基本にしているが、どうしても必要な場所であれば新たに設置することもあり得る。

歳出

総務管理費

業務委託の期限は

問 天平の湯関連の経費で、経済波及効果推計業務委託料55万円、

果推計業務委託料55万円、

未来への基盤整備は

問 閉園施設の樹木や町花である桜の維持管理を今後どのように進めていくのか。また、地域資源活用価値創出推進事業（資源活用事業）による具体的な効果と、複合温泉施設の調査結果を今後の公共施設運営にどのように生かしていくのか。

答 桜などについては、地域の声もしつか

資源活用事業の概要とは

問 令和8年度から3年間で総額1300万円のソフト事業である。事業主体は涌谷町振興公社となるが、町の予算の丸投げにならないのか。また、多額の事業費を適切に執行できるのか。笠岳山宿泊施設関連事業者との関係はないのか。

答 交付額は上限額であり、実績に応じ

笠岳山に交流人口を

問 笠岳地区の観光誘客事業において、予算の執行はどが行うのか。

答 地域振興公社が行う。地域協議会を設置して事業主体となる。

児童福祉費

子育て支援の充実を

問 赤ちゃんのおむつ等クーポン券支給事業の効果と、子ども・子育て支援金制度を活用

した交付となる。事業は町と振興公社が連携して実施するため問題はない。笠岳山宿泊施設関連事業者との直接的な関係はない。

した今後の子育て支援策について、町民への周知を含めた考え方は。

答

今回の事業は子育て支援と物価高騰対策の両面から実施する考えである。今後の施策としては子ども・子育て支援金制度と共に慎重に検討していきたい。また、ホームページ等で周知を行い、対象となる方にクーポン券を郵送する。



(クーポン券は、デザインが変わる可能性があります。)

農業費

農業振興奨励金の活用

問 この奨励金の制度と財源について、どのような規程があるのか。また、財源が枯渇する心配はないのか。

答 農業分野に広く貢献をされた人や団体に対する奨励金となっている。規程としては建町表彰を受けたことを前提としている。また、基金の枯渇の心配はない。

問 堆肥散布機械に対する補助金だが、堆肥保管庫と関連して町で散布機を用意するのは、堆肥の利用促進のために耕種農家のための補助金である。

答 堆肥散布機械に対する補助金だが、堆肥保管庫と関連して町で散布機を用意するのは、堆肥の利用促進のために耕種農家のための補助金である。

堆肥活用の促進を

問 堆肥散布機械に対する補助金だが、堆肥保管庫と関連して町で散布機を用意するのは、堆肥の利用促進のために耕種農家のための補助金である。

答 堆肥散布機械に対する補助金だが、堆肥保管庫と関連して町で散布機を用意するのは、堆肥の利用促進のために耕種農家のための補助金である。

問 堆肥散布機械に対する補助金だが、堆肥保管庫と関連して町で散布機を用意するのは、堆肥の利用促進のために耕種農家のための補助金である。

補助金の対象は

問 生産・加工・流通・販売等、園芸事業（玉ねぎ、キャベツ等）生産農家は対象ではないのか。

答 生産・加工・流通・販売等、園芸事業（玉ねぎ、キャベツ等）生産農家は対象ではないのか。

答

この事業は、認定農業者・集落生産組織が対象だが、今回は、経営改善・施設導入を図る水田農家を対象としている。今後園芸・畜産農家にも働きかけていく。

教育総務費

学校教育の未来を考えよ

問 町立小・中学校在り方検討委員会において、専門的知見に加えて、実際に子育てをしている世代を対象としたアンケート調査などを実施する考えは。

答 今後の少子化の課題、教育施設の課題、教育内容の課題を検討していく。また、教育委員会としては今後の学校教育の整備をするための論点を示す重要な委員会と位置付けている。アンケート調査については検討していきたい。

討論

賛成

一條 裕太郎 議員

本補正予算には、現在の課題への対応と将来の涌谷町を見据えた施策が盛り込まれている。閉園施設の樹木等維持管理は、町花である桜を守り、地域の財産を次世代へ継承する上で重要な取り組みである。また、地域資源活用価値創出推進事業は、新たな地域の魅力を発掘し、活力創出につながるものと期待する。

複合温泉施設の調査は、今後の公共施設の在り方を考える上で意義があり、他施設についても早期の検証を望む。

おむつ等クーポン券支給事業は子育て世帯への有効な支援策として評価する一方、子ども・子育て支援金制度については町民への丁寧な説明が必要である。

また、町立小・中学校在り方検討委員会には、

子育て世代の声も十分に反映されることを期待する。

若い稲が力強く成長するこの季節、本補正予算に盛り込まれた施策が町民の暮らしを支え、未来への希望につながることを期待し、本補正予算に賛成する。

●一般会計補正予算（第2号）賛成全員で可決となりました。

国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）

国保財調の使い道は

問 令和15年度に県に統一される国民健康保険会計において、国保財政調整基金の在り方をどう考えているか。

答 今後、子ども・子育て支援金制度に伴う負担増への対応や、各種検診等への活用も検討していく。

涌谷町国民健康保険 条例の一部を 改正する条例

今後の改正は

問

子ども・子育て支
 援金分が9年度、
 10年度と納付金上がる
 との見込みであるが、来
 年度も条例改正をするの
 か。

答

今年度の状況を見
 て、税率改正する
 必要があると判断した場
 合、改正する。

討 論



杉浦 謙一 議員

今回の条例改正につい
 て、県の示している標準
 保険料率より、税率を低
 く設定をしている。不足
 する約133万円を財政
 調整基金から負担するこ
 とは評価できる。子ども・
 子育て支援金制度は、子
 育て支援事業が進めば進

6月会議採決状況 ○…賛成 ×…反対

議長（大泉治）は可否同数にならない限り採決に加わりません。

件 名	一条裕太郎	二上 光子	黒澤 朗	佐々木敏雄	佐々木みさ子	稲葉 定	只野 順	後藤 洋一	伊藤 雅一	杉浦 謙一	門田 善則	竹中 弘光	大泉 治	議決結果
涌谷町国民健康保険税条例 の一部を改正する条例	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	—	賛成・反対 (9：3)

むほどさらに負担金が大
 きくなる。あらゆる健康
 保険から保険料を上乗せ
 して徴収することはおか
 しい制度である。国保を
 はじめ健康保険は給付関
 係に活用されてきた制度
 である。にもかかわらず、
 この制度は独身世帯を含
 め新たな増税であり、反
 対を表明する。

条例改正・議員発議

議 員 発 議

涌谷町議会議員の請負の状況の公表に 関する条例を制定しました

地方自治法の改正により、一定の条件（300万円以内）のもとで議員が町と請負契約を
 結ぶことが可能となりました。涌谷町議会においても、議員が涌谷町と請負契約を行っ
 た場合に、その契約内容や支払額などを毎年議長へ報告し、公表することで、議会運営
 の透明性と公正性を確保するために条例を制定したものです。

報告書は5年間保存され、どなたでも閲覧や写しの交付を請求することができます。
 今後も、町民の皆様信頼される開かれた議会を目指し、公正で透明性の高い議会運営
 に努めてまいります。

○請負等の例

条例の対象となる例	条例の対象ではない例
涌谷町への物品納入	民間企業との契約
涌谷町の公共施設の修繕	個人間の契約
涌谷町で委託する草刈りや清掃などの業務	涌谷町以外の団体との契約

※上記は一例です。議員が涌谷町と提携した請負等が条例の対象となります。

皆さんからの請願・陳情

○令和8年請願第1号

「非核三原則の堅持」を求める請願書

・総務産業建設常任委員会意見

我が国は世界唯一の戦争被爆国として「持たず、作らず、持ち込ませず」とする非核三原則を国として堅持しており、政府もこれを再三再四にわたり表明しているところである。

したがって、国において既に深く認識され、堅持されている方針について、今般地方議会から改めて意見書を提出する必要性は極めて乏しいものと判断せざるを得ない。

以上のことから、本委員会においては、審査の結果、本請願を不採択とすべきものとした。

質疑

問 委員会意見についての判断はどのようなものか。

答 現在、政府において非核三原則の見直しについて変更はないものと考えての判断である。

問 政府与党の中で核保有論を主張する議員までいるが委員会の審査でそういう話は出たのか。

答 これまで国として守られてきた三原則であるのでそこまで踏み込まない。

討論

反対 竹中 弘光 議員

我が国は非核三原則を国是として堅持しており、現政府も非核三原則を堅持すると表明している。現況において、隣国の政情不安がある中、政府も対応に苦慮している時で

あり、政府を信用し、現時点では地方議会として声を上げるべきではない。よって反対する。

賛成 佐々木敏雄 議員

6月8日、政府は国家安全保障戦略など「安保三文書」の年内改定に向けた第2回目の有識者会議を開いた。その中で、非核三原則の見直しについても議論となり、改定の論点にするかどうかで意見が割れたとの報道があり、今後、非核三原則の見直しの可能性もあることから、非核三原則の堅持を維持し、核軍縮、核不拡散の中心的役割を果たすためにも意見書を提出すべきと判断した。よって賛成とする。

賛成 杉浦 謙一 議員

これまで政府は核兵器を「持たず、作らず、持ち込ませず」を国是とする非核三原則として、ルールを決めてきた。現在の政権が見直しを言及

したことや、安保三文書有識者会議での見直し議論から、この請願書は提出されている。県内でも早く「核兵器禁止条約」の批准を求める意見書を提出した浦谷町議会が、平和を求める町民皆さんに対し、町民代表としての真価が試されるのではないか。よって、この請願書に賛成を表明する。

・採決結果
起立多数で採択となりました。

採決状況 ○…賛成 ×…反対

議長（大泉治）は可否同数にならない限り採決に加わりません。

件名	一條裕太郎	二上光	黒澤朗	佐々木敏雄	佐々木みさ子	稲葉定	只野順	後藤洋一	伊藤雅一	杉浦謙一	門田善則	竹中弘光	大泉治	議決結果
「非核三原則の堅持」を求める請願書	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	×	×	—	賛成7 反対5

陳情	件名	陳情者	審査結果
令和8年陳情第2号	さくらんぼこども園アリーナへの空調設備等についての要望書	富田 ひろみ	教育厚生常任委員会付託
令和8年陳情第3号	mRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情書	宇井 淳	6月会議で配
令和8年陳情第4号	日本政府に「非核三原則を厳守し、実行を求める」意見書提出についての陳情書	宮城県原水爆禁止協議会代表理事 遠藤 いくえ ほか	6月会議で配
令和8年陳情第5号	国民健康保険財政への定率国庫負担の増額を求める陳情書	宮城県社会保険推進協議会会長 岩倉 政城 ほか	6月会議で配
令和8年陳情第6号	消炎鎮痛剤や抗アレルギー薬などへの追加負担導入の中止、および公的医療保険制度の堅持を求める陳情書	宮城県社会保険推進協議会会長 岩倉 政城 ほか	6月会議で配
令和8年陳情第7号	涌谷中学校体育館への空調設備及び断熱改修工事の早期実現を求める陳情書	涌谷中学校PTA会長 大上 さつき	6月会議で配
令和8年陳情第8号	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書の採択を求める陳情書	仙台弁護士会会長 曾我 陽一	6月会議で配

6月会議では、6月10日に一般質問が行われ、3人の議員が町政について質問をしました。

掲載されている質問と答弁は、質問した議員が要約し、広報分科会委員が調製したものです。

町のホームページでは、動画の録画配信を行っていますので、そちらもぜひご覧ください。

涌谷町ホームページ URL
(<http://www.town.wakuya.miyagi.jp>)



さ さ き と し お
佐々木敏雄 議員 (7 ページ)



- ① 再生エネルギーふるさと納税でんきプロジェクト三者業務提携協定内容と発電機器の管理について

に か み み つ こ
二上 光子 議員 (8 ページ)



- ① 命を守る事前防災と行動変容の普及啓発について
② 人権教育となる「生命の安全教育」について

す ぎ う ら け ん い ち
杉浦 謙一 議員 (9 ページ)



- ① 町民への国保税の負担軽減策は
② 涌谷町での空き家対策はどのようなものか



議場風景

ズバリ

町政をただす

一般質問

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについての考えを問い、報告や説明を求め、よりよい方向へ導くものです。



問 ふるさと納税でんき 協定内容は

答 透明性の高い事業運営を

問

寄附された機器を
町有地に設置する

にもかかわらず、なぜ賃借料を徴収するのか。また、設置費用や維持管理費、返礼品相当額は町が負担すべきではないか。さらに年間約370万円の発電収入が見込まれる中で、町が発電収入を得る検討はしなかったのか。

町長

賃借料は設備利用含めた土地賃借料として徴収する。

企画財政課長

算定は土地代のみ

で年額25万9千円である。設置費用及び維持管理費は日本エコテックが負担し、売電収益で賄うことと三者協議で判断した。町は発電事業を行う考えはなく、売電事業に伴うリスクもあるため想定していなかった。

問

収益や費用の積算根拠を明確にしたうえで契約すべきではなかったか。

企画財政課長

町としては支出を

伴わず返礼品を創出できることを重視した。手続きにはつきりしないところがあったのは確かであるが、今後改善したい。

問

資産台帳はどのように整備したのか。また、公会計に基づく資産評価は行ったのか。

町長

年度末までに寄附財産として登録し、寄附金額を備考欄に記載した。

問

今後の対応は。

町長

庁内連携や議会への説明が十分ではなかったことを認め、今後は関係部署と連携し、議会の意見も踏まえながら、透明性の高い事業運営に努めたい。



寄附された太陽光パネルとパワーコンディショナー（太田舟ヶ沢）

問 命を守る事前防災と行動変容促進を

答 関係部署と連携周知し助成検討する



問

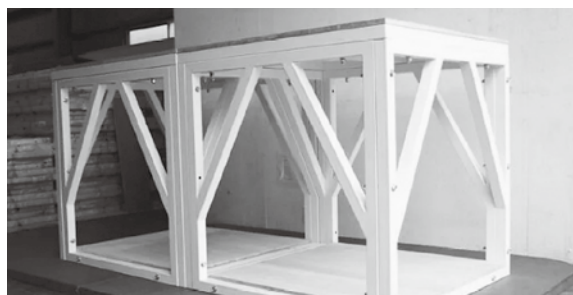
大規模災害に対処する建物倒壊や通電火災などを防ぐ耐震化・家具の固定や感震ブレーカーの設置を促し、被害を軽減する「事前防災」の取組、低価格の耐震シェルター・防災ベッドの情報提供など日頃からの声掛け及び福祉を支える皆様による仕組みづくりや補助制度の更なる拡充の考えはあるか。また、福祉避難所では、高齢者・障がい者が平時利用している施設を避難利用する考えと妊産婦・乳幼児の避難場所も考慮しているかを問う。

町長

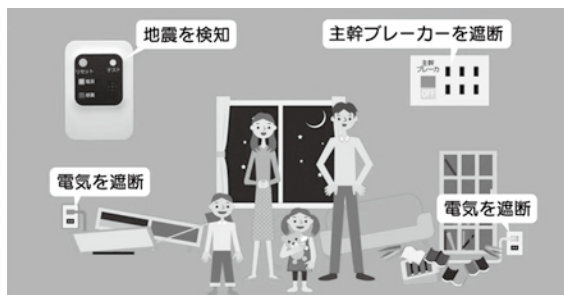
家具の固定が避難経路に有効な対策であり重要だが、費用や施工方法への不安などの課題もあり、今後情報提供や相談体制に努める。要配慮者の福祉避難については、関係部署と連携し、安心で実効性のある避難環境としていく。

総務課長

広報や避難訓練などで耐震



耐震シェルター



感震ブレーカー

シェルターなどの防災用品を展示し周知普及に努め、助成については必要に応じ検討していく。

一般質問

問 いのち 生命の安全教育について

答 発達段階に合わせ指導相談を推進

問

早期からのモラル教育とSNSの低年齢化による被害が広がり、令和3年より全国の学校で実施している「生命（いのち）の安全教育」について、当町の取組状況と生徒・教職員の研修や外部講師など招いた実施の考えと相談体制について問う。

教育長

小学校では道徳、生活科、体育、学級活動、保健体育の中で、命の大切さ等を指導し、中学校では、心身の変化や性に関する正しい知識と行動についてデートDV防止教室等で指導。生徒相談では、養護教諭やスクールカウンセラー、チャット相談も実施している。今後は、多忙な教師の相談体制も重要と考える。



いのち 生命の安全教育

子供たちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、全国の学校において「生命（いのち）の安全教育」を推進しております。





問 国保税では創設する子ども・子育て支援金分の負担軽減すべきでは

答 不足額約 133 万円を、財政調整基金を取り崩して対応する

問 町が実施する胃がん検診等住民健診がある。胃がん検診は負担金 1500 円であり、受診率向上のために、これら負担金を補助する考えは。

町長 がんの早期発見・早期治療を促進することは重要と認識している。受診料の自己負担軽減には、他の保健福祉事業とのバランスを見ながら慎重に検討を重ねる必要がある。

問 被保険者の子ども・子育て支援金分を財政調整基金で負担すべきでは。

町長 当町では、県が示した税率より低く設定し、負担軽減を図る。そのため約 133 万円の不足額が見込まれる。基金を取り崩し、財源を確保する。



宮城県対がん協会の胃がん検診車

問 県営住宅の用途廃止には町営住宅や空家活用で対策をとるべきでは

答 県からの情報などで個別に対応していく

問 空家対策協議会が設置されているが、どのような議論がされているのか。

町長 空家等対策計画の策定、空家バンクの状況、空家相談会の開催、空家に対する苦情への対策等が主な内容となっている。

問 これから県営住宅は順次、用途廃止になっていく。県営住宅の入居者が行き場を失うことが予想される。町営住宅や空家活用で対策するべきでは。

町長 町営住宅を希望される方がある場合、県から住宅の空き状況など問い合わせが来ることになり、個別に対応していく。



県営涌谷中島住宅

議会懇談会について

令和8年5月31日(日)、涌谷町公民館と農村環境改善センター(簗岳公民館)で議会懇談会を開催しました。

「涌谷町 どんな町にしたいですか?」をテーマに、町民の皆さんとワークショップ形式で活発な意見交換をすることができました。



涌谷町公民館



簗岳公民館

参加人数

涌谷公民館…30人

簗岳公民館…7人 計…37人

議会としては、今回寄せられた意見を真摯に受け止め、町執行部への提言や政策立案に活かすとともに、今後も町民の皆さんとの対話を継続しながら、持続可能な涌谷町の実現に努めていきます。

行政視察レポート

広報広聴常任委員会 行政視察

令和8年6月30日（火）、子ども議会の実施状況を調査するため、柴田町と七ヶ浜町へ行政視察を行いました。

総務産業建設常任委員会 アルプスアルパイン湧谷工場視察

令和8年7月2日（木）、アルプスアルパイン湧谷工場への視察を行いました。

教育厚生常任委員会 行政視察

令和8年7月7日（火）、8日（水）、学校教育の環境づくりに関する取組や、結婚事業に関する取組について、茨城県大子町、福島県泉崎村へ行政視察を行いました。

視察に際してご対応いただいた皆様ありがとうございました。各視察の詳細については、次回の議会だよりで報告します。

表紙について

大橋ひとみさんが主宰するオカリナサークルの「オカリナ彩音」は、県内7カ所に10チームあります。小学生から90代までのメンバーでイベントや幼稚園・福祉施設などへ訪問演奏を行い、オカリナの魅力を伝えていきます。いつでも体験・見学受付中とのことです♪やさしい音色に心がいやされました



キウキウ Voice vol.37



赤間設計不動産 赤間 勇さん
(9の2区)

Q あなたのことを教えてください。

A 旧南郷町から涌谷町に来て30年になります。空き家対策などで町と協力しております。

Q 議会についてどう思いますか。

A 知っている議員さんもあり、町のためにしっかり議会活動をして涌谷町を良くしていただきたいと思います。

Q 涌谷町をどういう町にしたいですか。

A 涌谷町との連携をより強化しながら、空き家の課題解決のため、涌谷町の観光や産業の活性化など多角的な活動に取り組んでいきたいと思います。

議会から

空き家対策などに協力していただきありがとうございます。今後とも町の活性化のために活躍してください。

議会を傍聴

しませんか

次回の定例会議は

9月10日から

開催予定です

詳しい日程と一般質問の内容は、後日ホームページでお知らせします。

詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

☎43-2127

涌谷町議会の本会議などをパソコンやスマートフォンで見ることができます。

議会では、議会の内容を動画配信サイト「YouTube」で生配信しています。

各議員の一般質問の内容も動画配信しています。左下のQRコードからご覧ください。



編集ろまん

だより

梅雨があけ、いよいよ夏本場を迎えました。地域では夏祭りや真夏のとうもろこし巨大迷路「ゴールドデント777 WAKUYA 2026」など、人と人とのつながりを感じられる機会が増える季節です。

暑い日が続きますので、水分補給や休憩を心がけ、体調管理に気を付けながら、夏ならではのひとときを家族の皆さんでお過ごしください。

(門田 善則)

編集 広報広聴常任委員会
広報分科会

分科会長 稲葉 定
副分科会長 二上 光子
委員 門田 善則
委員 只野 順
委員 黒澤 朗
委員 一條 裕太郎